



カフェらふ



たなか

さちこ

田中

幸子氏

多世代団体

子ども関係団体



お話いただいたこと

小学校教諭で特別支援学級の担任の経験があり、
現在もサポートをしています。
学校の先生が地域とつながる、学校が忙しいからこ
そ、元教員として、寺子屋のような、子どもの支援
と地域のみなさんが主役になれる、
誰もが集まれる“私設公民館”のような
ゆるい場所を作りたいと2022年11月に
オープンしました。
学習の支援をしたいという思いはありますが、
まずは足を運んでいただく機会を大切に、
また、来た方全員と話すように心掛けています。
15時以降はワンちゃんと入店ができるように、
そして、カフェのお休みの日は店舗を持たない方が
お店を開く機会として、カフェらふを開いています。

参加された方から



とても素敵な取組ですね。
志木瑞穂の森でも寺子屋をやりたいと
考えたことがありました。
社会貢献をしていきたいと思いました！



障がいのある子どものなかには、
学習の課題を抱えており、
塾のハードルも高いため、つながれたら、
とてもありがたいと感じました！

社会福祉法人邑元会 しびらき



障がい団体



くさか たかふみ

日下 喬史氏

お話いただいたこと

好きなものを 好きなとき 好きなひとと
「誰もが共生できるまちの創造」を目指し、
障がいのある方が地域の住民とともに
住み慣れた場所で働き、暮らすためのサポートを
しています。

法人として運営するカフェにいらっしゃったお客さんからの何か面白いことをしたいという声をもとに“はちゃめちゃアート”を企画したり、学生への福祉教育として職場体験や出張介護授業、子どもの居場所づくりや、百歳体操とも連携をしています。志木市では、相談支援センターや就労継続支援事業B型としてHoHoemiのパン屋、SHIKISAIパートナーズさんと連携した企画や、花植え、夏祭りへの参加もしています。地域の住民の方とつながることで障がいへの理解が進めば良いと思っています。

参加された方から



地域のニーズを拾いあげ、
その方たちと一緒にイベントをする
活動が素敵だなと感じました！



高齢者あんしん相談センターでも
しびらきさんというは百歳体操の
連携をしたいと思いました！



志木市話し相手ボランティア 語楽の会

こんどう

さほこ

近藤 佐保子氏

高 齢関係団体



お話いただいたこと

訪問型の高齢者の話し相手ボランティアをしています。
事務局も法人も存在しない団体のため、
志木市社会福祉協議会を窓口にして、
ケアマネジャーや民生委員、高齢者あんしん相談
センターからの依頼により、2名体制でご自宅に
伺っています。

発足から20年ほどが経過し、高齢者の方への
サポートとしてスタートしましたが、
コロナを境に精神障がいや高次機能障がいのある方、
男性の方からの利用が増えています。
ボランティアへの研修として、
手話の研修を実施したり、傾聴の勉強会、
会員同士の親睦を深めるきっかけとしたイベントも
しています。

参加された方から



具体的な活動を存じ上げていなかった
ため、大変興味深く聞くことができた。



団体が信念や活動の意義、独自性を
もった取組みをされていたので、
より深く何らかの形で連携ができる
可能性を持ちました。



SHIKISAI
パートナーズ



やままる たくろう

山丸 拓郎氏

多 世代団体



@SHIKISAI0801

お話いただいたこと

- ・ 公園の整備と地域・市民との共創事例について紹介
→ NPO法人エコシティ志木、NPO法人志木子育てネットワークひろがる輪、快哉堂友の会、志木市郷土芸能団体連合会、高齢者あんしん相談センター、宗岡北圏域むねおか元気会、市内就労継続支援B型事業所、邑元会しびらき、など
- ・ これから、どんな場所にしていこう？
→ 持続可能な都市を支えるグリーンインフラ
心豊かな生活を支えるサードプレイス
人と人のリアルな交流、イノベーションを生み出す場
社会課題解決に向けた活動実践の場
機動的なまちづくりの核
いろいろなつながりで親水公園を活用してもらいたい。

参加された方から



志木ごちゃまぜの会イベントみたいな事も数年後できると良いなと感じました。会場を親水公園で、カフェらふさんがオープンカフェをひらいて介護・障害での相談会や生活クラブさんの商品を展示販売みたいな。



各団体とつながり、イベントや展示品の掲載などできると思います。



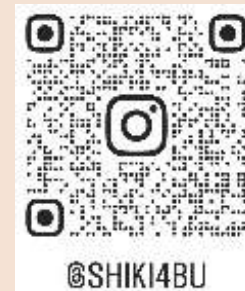
生活クラブ 生協くらぶメゾン志木

まえだ

きょうこ

前田 京子氏

地域に根差した生協



お話いただいたこと

生活クラブは利益を得ることが目的の「商品」ではなく、消費者の立場に立って作られた「消費材」を取り扱っています。

くらぶメゾン志木は地域をつなぐ活動拠点として柳瀬川駅西口のペアクレセントビル1階、2階に2015年に開所しました。

共同購入品を受け取る”結”、お手伝いとしての”たすけあい輪っはっは”、会議やイベントなどで利用できる”スペースIMA”、生協クラブの食材を使用したお弁当やハンドメイド品などの販売をしている”リトルキッチン樹”がある。

今回参加された皆さんと今後一緒にやりたいことは、生活クラブ主催のイベント（お祭り）、皆さんの活動の広報協力、子育て・福祉施設への支援を行っています。

参加された方から



輪っはっはは障がいのある方の
買い物や通院の同行をして
いただけたことが知れて良かったです！



今後の展開についてお話する機会が
得られた。
足を運んでいきたいと思います。